

研修会では、人体模型を使いながら、正しい姿勢を意識することの大切さを教わりました。



子どもたちの 学校生活を支える



いなざわ
稲沢・
こしょう
小正小PTA



PTA会長からは「コロナ禍だからこそ、子どもたちのためにできることを考えたい。」と挨拶がありました。



ベルマークの整理は根気のいる作業ですが、やっていくうちに会話がはずみます。

「子どもたちの学校生活を支えたい」そんな思いから、コロナ禍ですが、可能なかぎりの感染防止策を講じながらPTA活動を行っています。本年度は、三年ぶりにPTA総会を開催し、感染状況を見ながら、活動を継続しています。

成人教育委員会では、各家庭で集めたベルマークを種類ごとに整理しています。地域のかたや一般企業からの協力も得て、昨年度は六万点以上も集めることができ、児童会役員の子たちと相談し、新しいボールやCDプレーヤーなどを購入しました。

保健厚生委員会では、講師を招いて研修会を行っています。本年度は、五・六年生の児童とともに「姿勢と健康」に関する研修会を開催しました。近年、学校や家庭でタブレットPCを触る機会が増えました。悪い姿勢で触り続け、体調をくずしてしまいう子もいるようです。研修会後は、「親子で正しい姿勢を意識することができました。」といった声を多く聞くことができました。

学校 DATA

所在地●稲沢市小池正明寺町東川田4100 児童数●482人 周辺環境●昭和56年設立。JR稲沢駅と名鉄国府宮駅に囲まれ、交通の便に恵まれた地域でありながら、多くの公園があり、子どもたちの声があちこちで聞かれる。また、校庭は緑豊かな木々に囲まれ、長い藤棚が設置されている。